

平成29年度石狩市の子ども・子育て関連施策予算について

1. 子育てにやさしいまちづくり**■【新】子育て世代包括支援事業 11,943千円**

妊産婦や子育て家庭が必要なサービスを円滑に利用できるよう、きめ細かな情報提供・相談支援を行うとともに、関係機関と連携し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない包括ケア体制を強化する。

■【拡】中学校要保護・準要保護児童生徒就学援助事業 31,200千円

部活動に係る経費を支援するため、クラブ活動費を支援対象項目に追加する。

■【拡】保育料軽減事業 12,157千円(影響額)

国基準の見直しに伴い、特定教育・保育施設等の保育料を軽減するとともに、年収約 360 万円未満相当世帯の第2子の保育料を無料にする。

■【拡】放課後児童健全育成事業(クラブ増設等) 162,019千円

放課後児童クラブを2クラブ新設し、生活の場を提供することにより児童の健全育成を図る。

2. 子どもと家庭の支援**■【拡】特別支援教育運営事業 28,602千円**

特別な支援を要する児童生徒の学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るため、就学・教育相談、教員等への研修等を実施するとともに、特別支援教育相談員の配置や、通常学級に加えて新たに特別支援学級に支援員を配置するなど、人的体制の整備を行う。

■【拡】子どもの学習・生活支援事業 8,138千円

生活保護受給世帯やひとり親家庭等で支援が必要な世帯に対し、学習支援や生活支援を行う。

3. 子どもの生きる力を育てる

■【新】子どもの居場所づくり推進事業(協働事業) 2,442千円

地域全体で子育て家庭や子どもの育ちを支えられるよう、市民団体等が行う食事や学習支援活動などの子どもの居場所づくりの取り組みを支援する。

■【拡】学力向上推進事業 5,793千円

教員免許を有する非常勤職員(エキスパートサポーター)を学校に配置する。

■【拡】蔵書充実事業(学校図書館等充実事業) 9,800千円

学習や読書活動を推進するため、学校図書館の蔵書の充実を図る。

■【新】放課後すこやかスポーツ教室(協働事業) 450千円

放課後の市内小学校体育館等を利用し、児童に対して運動能力向上のためのプログラムや食育指導を実施する。

■【新】(仮称)あいぼーと前公園整備事業 35,000千円

子どもたちが外遊びを通じて健全な体を育むことのできる公園を「あいぼーと」前に開設する。

4. その他関連事業

■【拡】移住定住促進事業(空き家活用促進事業) 20,000千円

子育て世帯や市外に居住する市内就業者を対象に、空家購入助成・リフォーム助成に助成金を上乗せし、現役世代の移住定住を促進する。

■【新】結婚新生活支援事業 4,800千円

結婚の希望を叶え、少子化対策を推進するとともに市内への移住を促進するため、低所得の新婚世帯の住居費及び引越費用を助成する。